

報道関係各位

2021年9月29日
株式会社 LIXIL

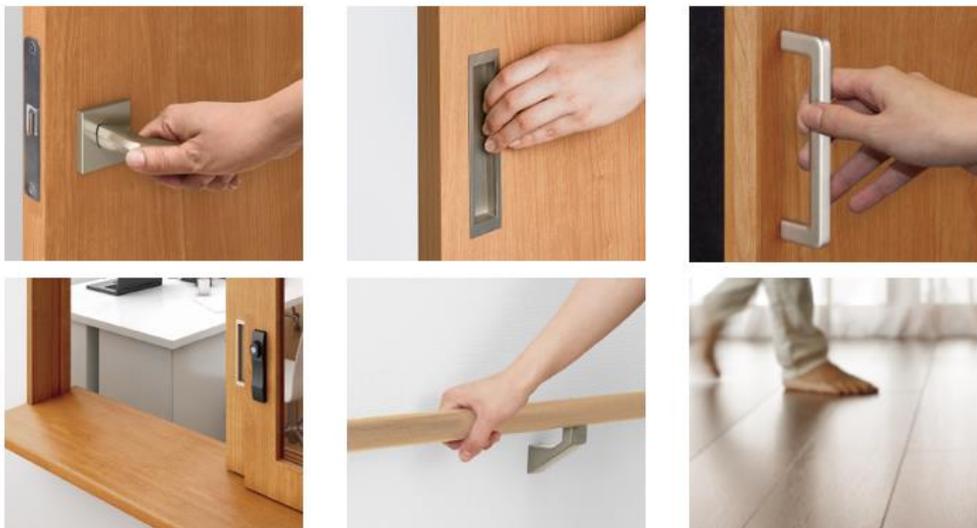
抗菌・抗ウイルス加工のインテリア建材を新発売

新築住宅やリフォーム、高齢者施設など、多くの方が安心できる室内空間を目指して

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）は、SIAA（一般社団法人 抗菌製品技術協議会）登録済みの抗菌・抗ウイルス加工^{*}のインテリア建材を、2021年10月1日より全国で発売します。

この度発売する製品は、主に室内ドアや引戸、クローゼットなど人の手が直接触れる部品（把手・引手）や、手すり、カウンター、床材を対象としており、抗菌剤・抗ウイルス剤で製品表面を加工することで、抗菌・抗ウイルス機能を持たせました。

※ホームページ https://www.lixil.co.jp/lineup/livingroom_bedroom/antibacterial/（2021年10月1日公開予定）



新しい生活様式が定着する中で、「衛生対策」も安心な生活を送るための習慣として浸透してきました。一般的に、菌やウイルスが広まる経路は、「飛沫」「接触」「空気」の3つが挙げられ、マスクの着用、手洗い・うがい、アルコール消毒、換気など、さまざまな対策が推奨されています。「接触」経路については、菌やウイルスが付着したモノや手指を介して拡散されます。そのため、室内にあるさまざまな建材も拡散の要因となり得ます。

そこで、LIXIL はエンドユーザーの皆さまにより安心な空間をお届けできるよう、細菌の増殖を抑制する[抗菌加工]（SIAA ISO 22196 抗菌加工）と、ウイルスの数を減少させる[抗ウイルス加工]（SIAA ISO 21702 抗ウイルス加工）をダブルで施したインテリア建材を開発いたしました。一般住宅はもちろん、多くの方が触れる可能性のある高齢者居住施設等でもお使いいただけます。

LIXIL は今後も、Interio ブランドを通じて、新築住宅やリフォーム、高齢者施設など、多くの方々に安心して快適な室内空間をお届けできるようサポートしてまいります。

※抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。※薬機法の規制により、特定のウイルス名の表記はできません。※抗ウイルス性能は、すべてのウイルスに対して発現するものではありません。またすべてのウイルスに同様な試験結果が得られるとは限りません。※SIAAの安全性基準に適合しています。

<参考資料>

■新商品特長

主に室内ドアや引戸、クローゼットなど人の手が直接触れる部品（把手・引手）や、手すり、カウンター、床材を対象としており、抗菌剤・抗ウイルス剤で製品表面を加工することで、抗菌・抗ウイルス機能を持たせました。



抗菌加工

細菌とは

目で見ることのできない小さな「生物」です。栄養源があれば、自分で細胞分裂し増殖します。人の体に侵入して病気を起こす有害な細菌がいる一方で、人の体や生活に有用な細菌も存在します。

細菌が増殖するのを抑える 抗菌加工

菌を殺したり減少させるのではなく、表面に付着した細菌の増殖を抑制します。

未加工の場合

増殖

抗菌加工の場合

増殖抑制

抗菌加工

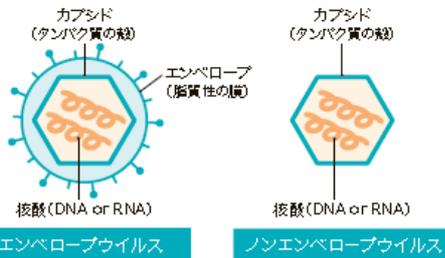
SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

注意事項

- ・抗菌加工は、表面の細菌の増殖を抑制するだけで、それ以外の細菌を死滅させたりするものではありません。
- ・SIAAの安全性基準に適合しています。

抗ウイルス加工

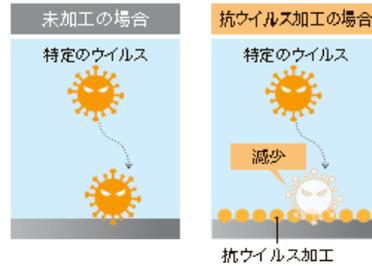
ウイルスとは



細菌よりもはるかに小さく、細胞がないため、「非生物」とされています。自分で増殖する能力がなく、宿主の細胞に侵入し増殖します。エンベロープウイルスとノンエンベロープウイルスがあり、その両方に対策が必要です。

ウイルスの数を減少させる 抗ウイルス加工

表面の塗装や化粧シートに抗ウイルス剤を配合することで、表面に付着した特定ウイルスの数を減少させます。



製品上の特定ウイルスの数を減少させます
SIAAマークは ISO21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理情報公開された製品に表示されています。

注意事項 ・ 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
・ SIAAの安全性基準に適合しています。

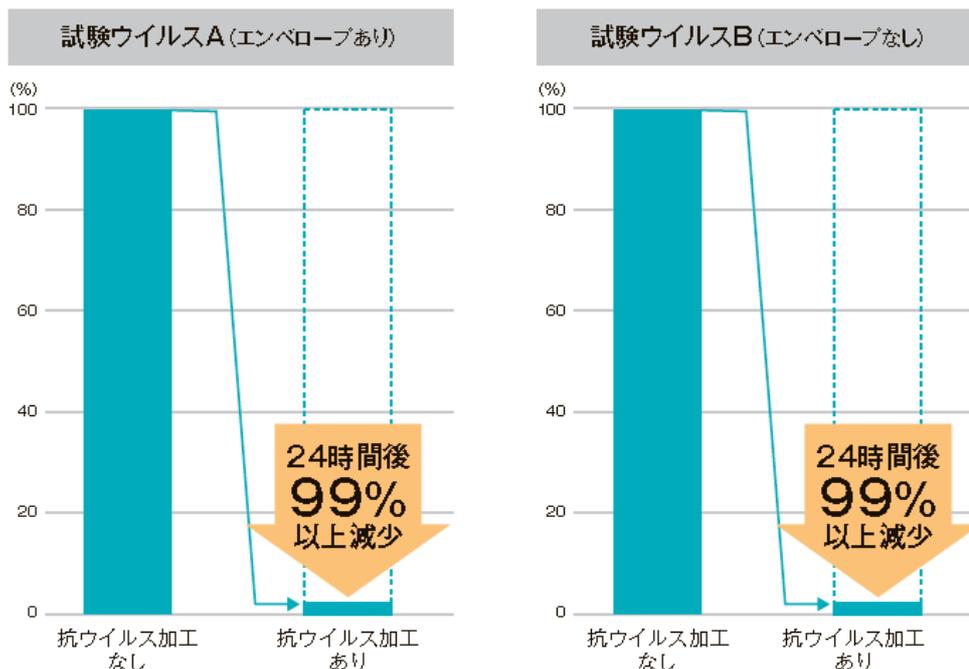
※カウンターV Aタイプ、手すりラウンドタイプVは、JISZ2801を参考にした試験方法で評価し、抗菌性能を確認しています。

抗ウイルス性能の試験結果 (室内ドア把手の場合)



製品表面の塗装や化粧シートに抗ウイルス剤を配合することで、製品表面に付着した特定ウイルスを24時間後、99%以上減少させます。

試験方法ISO21702を参考にした結果



試験機関: (一般財団法人) 日本塗料工業品品質技術センター

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- 薬機法の規制により、特定のウイルス名の表記はできません。
- 本データは試験機関による特定環境下における試験結果であり、保証値ではありません。また実際の使用状況で同様の性能を保証するものではありません。またすべての製品の性能を表すものではありません。
- 抗ウイルス性能は、すべてのウイルスに対して発現するものではありません。またすべてのウイルスに同様な試験結果が得られるとは限りません。
- S I A Aの安全性基準に適合しています。
- 抗ウイルス加工部位が摩耗すると、抗ウイルス性能が低下することがあります。
- 表面に汚れなどが付着した状態では、効果を発揮することが出来ませんので、適切なお手入れをしてください。

■発売地域

全国